



評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE_Sapporo2014v1.2 | 使用評価ソフト: CASBEE札幌2014 (ver.1.3)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	KKR札幌医療センター(仮称)健康管理センター棟	階数	地上4F、地下1F
建設地	札幌市豊平区平岸1条6丁目15	構造	RC造
用途地域	第2種中高層住居専用地域	平均居住人員	50人
気候区分	1地域	年間使用時間	2,000時間/年
建物用途	病院	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2017年2月 予定	評価の実施日	2016年12月1日
敷地面積	21,294 m ²	作成者	
建築面積	693 m ²	確認日	2016年12月1日
延床面積	2,365 m ²	確認者	



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 1.3

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

★☆☆☆☆ 30% ☆☆☆☆☆ 60% ☆☆☆☆☆ 80% ☆☆☆☆☆ 100% ☆☆☆ 100%超: ☆

標準計算

- ①参照値
- ②建築物の取組み
- ③上記+②以外の
- ④上記+

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q のスコア = 3.2

Q1 室内環境

Q1のスコア = 3.5

Q2 サービス性能

Q2のスコア = 3.5

Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア = 2.7

LR 環境負荷低減性

LR のスコア = 3.3

LR1 エネルギー

LR1のスコア = 3.0

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 3.6

LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.5

3 設計上の配慮事項		
<p>総合</p> <p>受診者・職員のアメニティーの改善、プライバシーへの配慮、医療環境の変化に追従できる計画とする。健康管理センター利用者と病院患者の動線に配慮した計画とする。</p>	<p>A 省エネルギー</p> <p>断熱サッシの採用を行い、熱損失を低減している。</p>	
<p>B 省資源等</p> <p>使用材料はリサイクル品の積極活用を行っている。</p>	<p>C 緑化</p> <p>建物前面に芝張りとし低木の配置を行い、景観・環境への配慮を行う。</p>	<p>D 雪処理</p> <p>敷地内で患者利用部分は、ロードヒーティングを行い冬期間の安全性を確保する。</p>

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生涯の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される